

**日本光学会第 157 回幹事会議事録**

日 時：平成 11 (1999) 年 5 月 14 日 (金) 14:00 ~  
17:30

場 所：応用物理学会会議室

出席者：山口幹事長，以下 20 名

議 事：

議事に先立ち，平成 11 年度の日本光学会の運営について山口幹事長から挨拶があった。

[1] 平成 10 年度第 3 回常任幹事会議事録が承認された。

[2] 報告事項

2-1. 「光学」編集委員会報告

5 月 10 日の編集委員会について以下の報告がなされた。

- ・原稿の締め切りが守られていないため，出版が遅れ気味である。会計面は予算通りに進んでいる。
- ・投稿される原著論文の数が適正量を下回っている。対策案として，①「光学」の特集と連携した論文募集，②査読期間の短縮，③ Optics Japan の特集号の企画，等が検討されている。
- ・「光学」掲載の原著論文を英訳して「OR」に掲載することについて議論された。

2-2. 「OR」編集委員会報告

平成 11 年 3 月 30 日に行われた「OR」編集・出版合同委員会の議事録が報告された。

2-3. Optics Japan '99 の準備状況報告

- ・予算案が提示された。参加費は前回とほぼ同額とし，新たに事前登録者への割引とクレジットカードによる支払いを採用する。
- ・関係学会や近隣諸国からの招待講演のためにプレナリーセッションを増やし，原著発表のためにポスターセッションの数を増やすことから，講演会日程を 11 月 23 日から 25 日午前中まで 2.5 日に期間を延長する提案があり，了承された。

2-4. 関西支部連合講演会進捗報告

「光を盗る」—デジタルイメージングの技術と活用—と題して，第 32 回光学五学会関西支部連合会を開催することが報告された。

2-5. ICOSN '99 開催準備経過報告

- ・事前登録者は 5 月 11 日現在 140 名であるが，ビザ申請中を入れると 146 名程度になる。
- ・講演取消が口頭 16 件，ポスター 12 件ある。

2-6. 第 24 回光学シンポジウム進捗報告

第 3 回実行委員会 (3/19) が開催され，以下の報告がなされた。発表件数は，招待講演 3 件を含めて 28 件になり，昨年を 1 件上回った。今年度の講演会は一般講演の時間を 25 分から 20 分に短縮した。ビデオプロジェクターの使用希望が 4 件あり，使用を可とした。予稿原稿として，「光学」掲載の解説論文を使用することを認めた。今回初めて PDF ファイルによる原稿の受付を行い，利便性が確認できた。

2-7. 第 33 回サマーセミナー進捗報告

「新しい視覚と認識」の主題で行う。講師については 6 人の内諾が得られ，1 名が折衝中である。参加費を従来金額より大幅に引き下げる。イブニングセッションとして光学実験を取り上げる。

2-8. 日本光学会奨励賞審査報告

5 月 13 日に選考委員会が開かれ，藤貴夫(東大)，溝上陽子(立命館大)の両氏が選出された。授賞式は Optics Japan の会場で行われる。

2-9. 平成 11 年度光学論文賞受賞候補の募集

応募締切を 10 月 29 日とした。

2-10. 光学論文賞審査委員について

人選は地域的分布，専門分野等を考慮して行うこととし，幹事長に一任した。

2-11. 会計処理の手引き

交通費は実費を申請する。

2-12. OSJ-SPIE 交流協定について

MOU の更新について検討した。新たに国際会議にショートコースの併設が追加されている。

2-13. 会員動静と 2-14. 協賛についての報告が行われた。

[3] 審議事項

3-1. ホームページ (HP) への掲載手順について

ホームページ (HP) への掲載に関するルールを定めるために，以下の 3 点について審議された。(1) 掲載期間，(2) 会員のみが閲覧できる HP の作成，(3) 研究グループの HP とそのメンテナンス方法。いくつかの提案がなされ，議論され，以下の方針が定まった。① 試行を行い，その結果を見ながら詳細を詰めていく。② マニュアルとして，「光学」掲載に関するものに対応したものを作成していく。③ 各研究グループの HP については，独自のサーバーを持ち，メンテナンスもそれぞれが行うことを原則とする。光学会のサーバーを用いたい場合は，申請してもらう。

### 3-2. 名簿作成について

名簿作成の実行計画について説明が行われ、名簿の記載内容、タイムテーブル、費用、アンケート調査について審議され、以下の方針が了承された。①作成は応物名簿、OSA-SPIE-OSJ Joint Directory とは独立に行う。②掲載資料については日本光学会に関する規定のすべてを掲載する。③応物からFDで会員データを提供してもらう場合には、業者と覚書を交わし、応物理事会に提出する必要がある。④予算面では現在の財政状況からみて問題ない。⑤アンケート項目については作成委員会が個人情報保護の保全に注意しながら選定する。

今回の予定：平成11年度第1回常任幹事会  
7月9日 13:30～ 機械振興会館

### 日本光学会第33回サマーセミナー

日本光学会は第33回サマーセミナーを1999年9月16日(木)～18日(土)の期間、上智大学軽井沢セミナーハウスにて開催いたします。奮ってご参加ください。詳細については本誌第28巻第7号の綴り込み案内をご覧ください。

### Optics Japan '99

日本光学会の学術講演会であるOptics Japan '99が、1999年11月23日(火)～25日(木)の期間、大阪大学コンベンションセンターで開催されます。詳細については、本誌第28巻第7号の綴り込み案内またはホームページ<http://www.photoinfo.ap.eng.osaka-u.ac.jp/~oj99/oj99.html>をご覧ください。

### カラーフォーラム JAPAN '99

光学四学会幹事会(日本写真学会、日本光学会(応用物理学会)、照明学会、日本色彩学会)が主催するカラーフォーラム JAPAN '99が、1999年11月9日(火)～11日(木)の期間、工学院大学において開催されます。詳細については、本誌第28巻第5号の綴り込み案内またはホームページ<http://vision.tp.chiba-u.ac.jp/colorforumj99/>をご覧ください。

### 平成11年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記のごとく光学論文賞を贈っています。光学論文賞規定については、「光学」第28巻第7号410頁をご覧ください。平成7年度からの光学論文賞規定の改訂により、光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考さ

れます。

受賞対象者：原則として表彰の年に満40歳未満の日本光学会会員あるいは応用物理学会会員。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢(公募締切日における)、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、推薦理由(自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点等を400字程度でわかりやすく記す)、候補論文別刷6部(コピー可、関連論文があれば2編以内でそれらの別刷またはコピーを1編につき6部ずつ添付)、他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先。

書類提出期限：平成11年10月29日(金) 必着

提出先：日本光学会庶務幹事 佐藤 裕志  
〒192-8505 八王子市石川町 2970  
コニカ株式会社オプト事業部オプト開発グループ  
電話 0426-60-9319 Fax 0426-60-9325  
E-mail: [hiroshi.sato@konica.co.jp](mailto:hiroshi.sato@konica.co.jp)

結果は「光学」第29巻第3号において発表されます。

### 平成12年度幹事立候補者募集

平成12年度新幹事選出(任期2年、毎年半数交代)の候補者として、本会の運営に熱意ある会員の方々の立候補を希望いたします。役員選挙その他に関する内規は「光学」第28巻第7号411頁をご覧ください。立候補は自薦・他薦を問いませんが、他薦の場合は本人の承諾を必要とします。立候補照会および問合せ先は庶務幹事の吉川浩までお願いします。立候補締切は平成11年9月3日(金)です。

庶務幹事 吉川 浩  
〒274-8501 船橋市習志野台 7-24-1  
日本大学理工学部電子工学科  
電話 047-469-5391(直通) Fax 047-467-9683  
E-mail: [hiroshi@ecs.cst.nihon-u.ac.jp](mailto:hiroshi@ecs.cst.nihon-u.ac.jp)

### 第73回微小光学/第4回集積光デバイス技術・合同研究会

テーマ：光集積デバイスの光メモリへの応用の新展開  
日時：1999年9月30日(木) 13:00～17:00  
場所：大阪大学コンベンションセンター第3会議室(吹田市山田丘1-1)  
交通：下記ホームページも参照ください。  
<http://www.osaka-u.ac.jp/annai/campus/access.html>  
(1) 地下鉄御堂筋線千里中央駅または阪急電車京都線

南茨木駅発，大阪モノレール阪大病院前駅下車  
(2) 阪急電車京都線茨木市駅発，近鉄バス「阪大本部  
前行」乗車，阪大本部前下車

主催：応用物理学会日本光学会微小光学研究グループ，  
電子情報通信学会集積光デバイス技術時限研究専門委  
員会

共催：大阪大学大学院工学研究科

演題：(※プログラムは若干変更の可能性があります。  
詳細はホームページ <http://www.din.or.jp/~microopt/>でご確認ください。)

- 1) 21世紀の光メモリ  
戸島知之 (NTT-IT)
- 2) 国際会議速報 (ISOM/ODS '99)  
(未定)
- 3) CD, DVD multi-tracking optical heads by using  
VCSEL laser/detector array  
Jim HANG (New Dimension Research &  
Instrument)
- 4) 近接場手法による光メモリ  
後藤顕也 (東海大)，小山二三夫 (東工大)
- 5) 高速・高密度光ディスク用超薄型ホログラムユニット  
吉川昭男 (松下電子)
- 6) 光メモリピックアップの集積化技術  
水野 剛 (ソニー)
- 7) SHG 青色光源と光メモリへの応用  
山本和久 (松下電器)
- 8) 光導波路素子を用いた MD 用集積型ピックアップ  
吉田慎也 (シャープ)

懇親会：研究会終了後に懇親会 (無料) を予定しており  
ます。

参加費：一般 4,000 円，学生 1,000 円 (資料代を含む)  
当日ご持参ください。

参加申込：不要 (直接会場にお越しください)

問合せ先：

山本和久 (松下電器)  
電話 06-6906-2420 Fax 06-6908-5912  
E-mail: kyama@ctmo.mei.co.jp  
栖原敏明 (大阪大学)  
電話 06-6879-7771 Fax 06-6879-7793  
E-mail: suhara@ele.eng.osaka-u.ac.jp

#### 第 24 回光波センシング技術研究会論文募集

主催：応用物理学会・光波センシング技術研究会，他 8  
学協会協賛 (依頼中)

期 日：1999 年 12 月 15 日 (水)，16 日 (木)

場 所：工学院大学 (東京都新宿区)

論文募集内容：『光で内部を視る』を中心に光波センシ  
ングの基礎，材料，デバイス，光センサー応用領域の新  
しい適用分野/機器に関する発表。

講演申込方法：アブストラクト (A4 判 1~2 頁) を 2  
部，郵送または e-mail (テキストのみ 1600 文字以内)  
を事務局まで。発表者名・共著者名・連絡先 (住所，  
電話/fax ほか) を必ず記入。

申込締切：10 月 1 日 (金) 必着

原稿締切：11 月 24 日 (水) 必着，カメラレディ原稿 A4  
判 6~8 頁。

参加費：11,000 円 (論文集含む)

事務局：連企画内 福井峯朗

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-17-42 (302 室)

電話/Fax 03-3391-9587

E-mail: QYG06326@nifty.ne.jp

#### 理化学研究所研究員公募

公募人員：研究員 1 名

所 属：工学基盤研究部基盤技術開発室

専門分野：光学技術にかかわる新しいデバイスの物理・  
工学的研究と技術開発をめざした研究

着任時期：平成 12 年 1 月以降

応募資格：博士の学位を有すること。専門以外の分野に  
も通じる視野を持ち，技術開発相談にも応じられるこ  
と。40 歳程度以下が望ましい。

提出書類：(1) 履歴書 (写真貼付)，(2) 業績リスト (原  
著論文，国際会議論文，解説・その他に区分すること)，  
(3) 主要論文の別刷 (5 編以内)，(4) 現在までの研究  
業績 (2000 字程度)，(5) 着任後の研究計画 (2000 字  
程度)，(6) 基礎研究と技術開発研究に対する自己見  
解 (1000 字程度)，(7) 参考意見を求め得る方 2 名の  
氏名と連絡先。

公募締切：平成 11 年 10 月末日

書類送付・問合せ先：

理化学研究所工学基盤研究部部长 田代英夫  
〒351-0198 和光市広沢 2-1  
電話 048-467-9569 Fax 048-467-9711  
E-mail: htashiro@postman.riken.go.jp

書類は書留にて郵送してください。

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町 1-33 千葉大学工学部情報画像工学科 羽石秀昭

電話/Fax 043-290-3468 E-mail: haneishi@image.tp.chiba-u.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

---

日本光学会平成11年度幹事(\*常任幹事)

幹事長：	山口 一郎*(理研)	
副幹事長：	河田 聡*(大阪大)	
庶務幹事：	吉川 浩*(日本大)	佐藤 裕志*(コニカ)
	小野寺理文*(職業能力開発大)	石渡 裕*(オリンパス)
	羽石 秀昭*(千葉大)	米山 修二*(旭光学)
会計幹事：	栗木 一郎*(東京工業大)	埜田 友也*(ニコン)
『光学』編集幹事：	志村 努*(東京大)	大坪 順次(静岡大)
	伊藤 雅英(筑波大)	中川 清(神戸大)
『OPTICAL REVIEW』編集幹事：	朝倉 利光*(北海学園大)	一岡 芳樹(大阪大)
国際協力幹事：	佐藤 平八(防衛大)	黒川 隆志(東京農工大)
	芳野 俊彦(群馬大)	松本 弘一(計量研)
将来問題担当幹事：	久保田重夫(ソニー)	岩田 耕一(大阪府立大)
前幹事長：	横田 英嗣(東海大)	
企画・事業担当幹事：	亀丸 俊一(北見工業大)	羽根 一博(東北大)
	北島 巖(福井大)	佐々木修己(新潟大)
	須原 浩之(リコー)	坂田 肇(キャノン)
	松原 浩司(電総研)	本宮 佳典(東芝)
	石川 和枝(上智大)	岡井 誠(日立)
	天野 主税(NTT)	伊藤 博(トヨタ)
	北川 洋一(兵庫工業試験所)	財部 健一(岡山理科大)
	今井 洋(九州工業大)	

---